

事實を引記すに至りたる事情に就いて概略を述べんに告訴人は豫て日本労働總同盟の構成單位なる筑豊炭田地方唯一の鐵實なる炭坑労働者生活護衛機關として立つ日本石炭坑夫組合に所屬し専ら粕屋炭山地帯に在りて最近日本産業労働界一般の主制的新綱領「労働組合の産業協力主義」に準據して日常我が國家産業の原動力的基礎たる炭坑業を安定に導くと同時に之が生産に従事する衛生及賃銀消費生活一般の狀態に於て其の維持改善並に労働者智徳の啓蒙並に其の自治的訓練の爲め従前より引續き現在まで既に足掛け四年日夜獻身の努力で爲しつゝある者なる處實際從來の經營に徴しても一般炭坑資本家の産業經營に於ける認識及労働者政策は國家經濟制度の缺如に依るか或は世界大戰時代の偏倚的膨脹不始末の禍根が來た現今に及びても支那するかに由るが概して諸産業中最も頑迷陋劣を極め取得利潤の變動に備へるには只單に細大と

なく須らく暴力壓制を専ら使役労働者に加へ其等の不満反攻を押へ以て切援けんとする處の所謂「章魚の足喰式」産業テロリズムの觀を呈し就中吾粕屋炭山地帯は多く本事件長嶺炭坑の如き小炭坑の蟠踞する處其例最も著しく我々労働運動の鐵實なる主導的分子が恒に困惑する危險地帯なり而して斯る境環に介在して多分に「山師的」企業として世上の噂事なる海軍燃料廠採炭部新原炭坑盜掘問題に關聯せしめて今採炭部の買収に應ぜんとて其に隣接して無理に開坑したりと聞及ぶ本長嶺炭坑は坑層盤軟弱にして割さへ坑内設備不完全極まる故に多數の坑夫災害事件を頻發するを以て亦其一「投げ遣り」放題を以て有名なる險谷炭坑なり其の労働行政の如何なるかは貴當局の御推察は難かるべし併せて本炭坑勞務係員にして本件の主犯瀬戸廉吉は全坑に使用し居れる全勞務係員中最も暴行常習者にして全坑々夫間に於て日常尤も恐怖せら